

平成21年8月期 第1四半期決算短信

平成21年1月14日

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 浩之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石川 敏明
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月14日

上場取引所 JQ

TEL 0544-29-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第1四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成20年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第1四半期	1,861	△4.4	92	50.9	44	△22.0	12	△53.2
20年8月期第1四半期	1,946	5.0	61	—	57	488.8	27	968.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第1四半期	2.66	—
20年8月期第1四半期	5.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第1四半期	11,548	8,068	69.7	1,667.98
20年8月期	11,203	8,155	72.6	1,685.88

(参考) 自己資本 21年8月期第1四半期 8,043百万円 20年8月期 8,129百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	10.00	10.00
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,000	0.2	100	35.5	100	43.4	40	246.0	8.03
通期	8,900	4.1	400	1.9	400	2.5	220	△1.8	44.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】「4. その他」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第1四半期 5,022,000株 20年8月期 5,022,000株
 ② 期末自己株式数 21年8月期第1四半期 199,700株 20年8月期 199,700株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第1四半期 4,822,300株 20年8月期第1四半期 5,021,500株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、米国の金融不況が深刻化し、つれて世界中の実体経済にも大きく影響が及んだ時期となりました。特に自動車産業は、買い手の90%はオートローン組んで車を購入することが一般的でしたが、リーマンブラザーズの破綻を契機に金融危機が襲った米国では、新車販売が前年同月比で10月は32%減、11月は37%減と急激に落ち込みました。同様に日本でも10月が13%減、11月は27%減と、米国同様の落ち込みを見せ、世界中で同じような現象を引き起こしました。

新車の販売不振の中で、カー用品・アフターパーツ業界においても売れ行き不振が同様に深刻なものとなりました。アフターパーツ業界では、9月に㈱トラストが民事再生法の適用を申請する事態があり、信用収縮や不安心理が広がり、この業界の先行きに影を落した結果となりました。

また、米国の金融不況は金融資産の大きな移動をもたらし、その結果、為替が大きく円高に振れてきました。

このような状況にあって当社は、商品開発のスピードアップ・生産性の向上・在庫の適正化や、海外においては現地ニーズにあわせた商品開発の推進等を目標に掲げ、経営努力を続けておりますが、環境悪化もあり、当第1四半期連結会計期間の売上高は国内・北米を中心に減少し1,861百万円（前年同期1,946百万円）となりました。

一方経費の削減に努めたことから、営業利益は92百万円（前年同期61百万円）となりました。しかし、為替差損を中心に営業外費用が56百万円発生したことから、経常利益は44百万円（前年同期57百万円）、四半期純利益は12百万円（前年同期27百万円）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は、アフターパーツは大きく落ち込みましたが、製造受託は好調でした。その結果1,679百万円（前年同期1,769百万円）と89百万円の減少となりました。営業利益は123百万円（前年同期141百万円）と17百万円の減益となりました。

（北米）

売上高は不振となり219百万円（前年同期257百万円）と38百万円の大幅な減少となりましたが、経費削減に努めた結果、営業利益は8百万円（前年同期は16百万円の営業損失）と増益となりました。

（ヨーロッパ）

売上高は不振で87百万円（前年同期103百万円）と15百万円の減収となりました。営業損失は3百万円（前年同期1百万円）と2百万円損失が拡大しました。

（アジア）

タイの国内マーケットの開拓に注力しましたが、売上高は43百万円（前年同期50百万円）と7百万円の減少となりました。営業利益は1百万円（前年同期2百万円）と減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度比344百万円増の11,548百万円となりました。また、純資産は、配当金の支払い、為替換算調整勘定等により前連結会計年度比86百万円減の86百万円減の8,068百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前連結会計年度末に比べ214百万円増加し、2,295百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は171百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加による資金の減少等もありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上41百万円、減価償却費124百万円及び売上債権の減少による資金の増加等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は122百万円となりました。これは主に設備投資等有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は200百万円となりました。これは主に短期借入れによる収入によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、平成20年10月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 2. 当第1四半期連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用し、評価基準については、主として原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。これにより営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,749千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,464,056	1,293,495
受取手形及び売掛金	1,131,225	1,254,686
有価証券	831,800	804,204
製品	1,447,651	1,478,546
原材料及び貯蔵品	746,881	608,177
仕掛品	410,787	285,722
その他	311,597	282,045
貸倒引当金	△21,511	△21,659
流動資産合計	6,322,488	5,985,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,715,126	1,737,595
機械装置及び運搬具(純額)	918,964	835,958
土地	1,985,533	1,987,172
その他(純額)	202,169	221,354
有形固定資産合計	4,821,794	4,782,081
無形固定資産		
のれん	9,926	10,510
その他	52,370	55,569
無形固定資産合計	62,296	66,080
投資その他の資産		
投資有価証券	47,163	52,707
その他	360,040	382,617
貸倒引当金	△65,506	△65,127
投資その他の資産合計	341,697	370,197
固定資産合計	5,225,789	5,218,358
資産合計	11,548,277	11,203,577
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,152,856	1,079,993
短期借入金	734,312	439,528
未払法人税等	22,990	40,319
賞与引当金	164,197	91,671
その他	713,076	650,177
流動負債合計	2,787,433	2,301,690
固定負債		
長期借入金	360,892	420,226
退職給付引当金	201,030	198,128
役員退職慰労引当金	127,045	124,760
その他	3,366	3,458
固定負債合計	692,333	746,572
負債合計	3,479,766	3,048,263

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,290,978	6,326,353
自己株式	△73,386	△73,386
株主資本合計	8,059,341	8,094,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,823	6,167
為替換算調整勘定	△17,654	28,951
評価・換算差額等合計	△15,831	35,119
少数株主持分	25,000	25,476
純資産合計	8,068,511	8,155,313
負債純資産合計	11,548,277	11,203,577

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)
売上高	1,861,016
売上原価	1,037,939
売上総利益	823,076
販売費及び一般管理費	730,633
営業利益	92,443
営業外収益	
受取利息	4,802
受取配当金	75
その他	3,955
営業外収益合計	8,832
営業外費用	
支払利息	4,559
為替差損	49,163
その他	2,704
営業外費用合計	56,427
経常利益	44,848
特別利益	
固定資産売却益	41
特別利益合計	41
特別損失	
固定資産除却損	503
投資有価証券評価損	2,675
特別損失合計	3,178
税金等調整前四半期純利益	41,710
法人税、住民税及び事業税	20,670
法人税等調整額	7,537
法人税等合計	28,207
少数株主利益	656
四半期純利益	12,847

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	41,710
減価償却費	124,435
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	455
賞与引当金の増減額 (△は減少)	72,525
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,901
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,285
受取利息及び受取配当金	△4,877
支払利息	4,559
為替差損益 (△は益)	1,038
有形固定資産売却損益 (△は益)	462
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,675
売上債権の増減額 (△は増加)	114,905
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△264,244
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△14,638
仕入債務の増減額 (△は減少)	99,952
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	26,995
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,591
役員賞与の支払額	△4,300
その他	3,366
小計	208,617
利息及び配当金の受取額	4,754
利息の支払額	△4,472
法人税等の支払額	△37,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	171,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	16,366
有形固定資産の取得による支出	△134,674
有形固定資産の売却による収入	1,284
その他	△5,607
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△59,334
配当金の支払額	△39,836
財務活動によるキャッシュ・フロー	200,829
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,073
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214,523
現金及び現金同等物の期首残高	2,081,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,295,857

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)

事業の種類として「自動車等の関連部品事業」および「超軽量小型飛行機事業」に区分しておりますが、当第1四半期連結累計期間については、全セグメントの売上高の合計および営業利益の合計額に占める「自動車等の関連部品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去または 全社(千 円)	連結 (千円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,518,758	87,493	217,712	37,051	1,861,016	—	1,861,016
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	161,161	347	1,931	6,689	170,130	(170,130)	—
計	1,679,920	87,841	219,643	43,740	2,031,146	(170,130)	1,861,016
営業利益(損失△)	123,380	△3,627	8,348	1,388	129,490	(37,047)	92,443

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) ヨーロッパ…イギリス
- (2) 北米……………アメリカ
- (3) アジア……………タイ

3. 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第1四半期連結会計期間の営業利益は、日本で1,749千円減少しております。

〔海外売上高〕

当第1四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成20年11月30日）

	ヨーロッパ	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	96,469	226,013	247,180	569,664
II 連結売上高（千円）				1,861,016
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	5.2	12.1	13.3	30.6

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域
- (1) ヨーロッパ……イギリスその他欧州域内諸国
 - (2) 北米……アメリカ
 - (3) その他の地域…アジア諸国他
3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年8月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,946,592
II 売上原価	1,079,157
売上総利益	867,434
III 販売費及び一般管理費	806,168
営業利益	61,265
IV 営業外収益	17,137
V 営業外費用	20,881
経常利益	57,521
VI 特別利益	2,545
VII 特別損失	367
税金等調整前四半期純利益	59,700
税金費用	31,143
少数株主利益(控除)	1,107
四半期純利益	27,449

(2) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期(平成20年8月期第1四半期)

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計(百万 円)	消去または 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,769,162	103,595	257,702	50,767	2,181,228	(234,635)	1,946,592
営業費用	1,627,867	105,156	274,639	48,631	2,056,293	(170,967)	1,885,326
営業利益(損失△)	141,295	△1,560	△16,937	2,136	124,934	(63,668)	61,265

〔海外売上高〕

前年同四半期(平成20年8月期第1四半期)

	ヨーロッパ	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	109,192	246,143	225,857	581,192
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,946,592
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.6	12.6	11.6	29.9

6. その他の情報

該当事項はありません。